



西 区を 豊かに

2013年
1月1日発行
第4号

発行者
新潟市西区自治協議会 会長 岡本 松男
事務局
〒950-2097
新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL:025-264-7161 FAX:025-269-1650
E-mail:chiiki.w@city.niigata.lg.jp

ロゴマークの意匠
西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟スイカ、赤塚大根、黒崎茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽を乗せてみました。(若井)

知っている
なっつろ
街のタネ

親子の居場所 にいがたっ子★ スペースくらさき

私たちは、主に黒崎健康センターで毎週火曜日に、親子の居場所を開催しています。2007年に市民協働のモデル事業として活動をスタートしました。特徴は、良質な木のおもちゃの設置とスタッフ、利用者みんなで子どもを見ながら自由に過ごし、昼食を食べて帰れることです。

今年の5月に、ここでの経験を生かし、冊子『おやこの居場所レシピ』を作成しました。親子の居場所の立ち上げ方や運営のノウハウを紹介しています。冊子は、スペースくらさきにあります。ぜひ、遊びに来てください。(西区役所庁舎整備事業の関係で開催場所と曜日の変更あり、ブログでご確認ください)
(スタッフ 立松有美)



にいがたっ子★
スペースくらさきブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/niigata_ko_supekuro/folder/311864.html

とっておきの
私の一枚

ペンネーム●加ト金さん
一言コメント●北アルプス 瀧沢カールより、最左 奥穂高、中央 瀧沢岳、右 北穂高一部

「今年は見事に」

新春お年玉付きクロスワードパズル

1	A	2	3	4	D	5	6	答え
7						8		A
						9		B
10	11	C	12			13		C
14						15	E	を
	16					17		D
18	F					19		E
								F
								に

【ヨコのカギ】 1.人口約16万人、面積約94平方キロ、ここは新潟市〇〇〇。4.8月上旬に青山海岸で行われる日本海〇〇〇コンサート。7.本を並べておくところ。その人の性格がわかるとか…。8.早朝から雪かき。〇〇にきます。9.「足に〇〇」「呼吸(いき)が〇〇」。10.新春恒例〇〇〇〇大会! 14.あの音に誘われます。あつあつ、ほくほくの〇〇〇〇いも。15.志望校合格!それはめで〇〇!今夜は〇〇の尾頭つきだ! 16.全体的に見た評価や査定。環境〇〇〇〇〇〇。18.満月と新月の間の半月。〇〇〇の月。19.〇〇〇会活動。学級〇〇〇。

【タテのカギ】 1.西区を走る国道402号線は、別名〇〇〇〇〇夕日ライン。2.1820年、鎧湯・田湯・大湯の悪水を日本海に排出するために作られた人工の川、〇〇川。3.反対側はのぼり車線。5.黒鳥出身の小説家。1936年に「吉野朝太郎記」で直木賞を受賞した、鷲尾〇〇〇。6.佐潟には国の天然記念物の〇〇クイ、ミコアイサなど多くの水鳥が越冬のため訪れる。9.「〇〇の賛歌」「〇〇情物語」。11.魚介や肉、野菜を串にさして揚げたもの。12.気持ちや状態がはげしくなること。13.苦手なひとと、やり方を工夫して今年こそ整理〇〇〇〇。15.mm、ml、cc、w、これなんの仲間かな? 17.「〇〇刺」「〇〇信」「〇〇友」「〇〇題」、いろんな〇〇があります。

応募のまきり
クロスワードの答えに住所・氏名・連絡先・広報紙の感想(簡単なもので構いません)をお書き添えの上、「ご応募ください。郵送または電子メールにてお願いします。」

賞品
正解者の中から抽選で10名に図書カード1000円分をプレゼント!

●締め切り/1月末日(必着)
●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

※当選者の発表は、発送にかえさせていただきます。

皆さん奮って応募ください!

編集後記

明けましておめでとうございます。広報紙も皆様のおかげで第4号を発刊することができました。3ヶ月に一度と長いスパンではありませんがこれからも西区の皆様へ自治協議会の活動を伝えることで、もっともっと地域のことに関心を持っていただければと思います。

(山中)

募集して下さる

広報紙や自治協議会活動についてのご意見

●送付先/住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付を。郵送または電子メールにてお願いします。

とっておきの私の一枚

●あなたの「自慢の写真(家族・ペット・風景・イベント等)に住所・氏名(氏名は必須、ペンネームがあればペンネーム掲載)・連絡先・写真タイトル・一言」コメントを添えてご応募ください。(電子メール可) ●採用者には千円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り2月末日(次号掲載予定) ●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

うちのコミ協 特別版 2013年

わたしの抱負・コミ協の抱負

新年明けましておめでとうございます。ことしも良い年でありますように…。そんな願いも込めて、西区自治協議会の基本となる地域コミュニティ協議会選出委員の皆さんに、新年の抱負を聞いてみました。「あなたの抱負、または、コミュニティ協議会の抱負は何ですか?」

内野コミュニティ協議会 協賛会

西内野コミュニティ協議会 協賛会

コミュニティ中野小屋 協賛会

佐潟コミュニティ協議会 協賛会

坂井輪中学校区コミュニティ協議会 協賛会

五十嵐小学校区コミュニティ協議会 協賛会

青山小学校区コミュニティ協議会 協賛会

真砂小学校区コミュニティ協議会 協賛会

小針小学校区コミュニティ協議会 協賛会

黒崎南ふれあい協議会 協賛会

大野校区ふれあい協議会 協賛会

立仏校区ふれあい協議会 協賛会

山田校区ふれあい協議会 協賛会

坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会 協賛会

自治協議会 新春 座談会

わがまち西区の魅力



△参加者▽
 岡本松男さん
 (内野コミ協・西区自治協会長)
 西條和佳子さん
 (NPO法人 ワーキング・ウイメンズ・アシリエーション事務局長)
 近藤武雄さん
 (公募委員)
 山本安光さん
 (公募委員)
 青木葉子さん
 (JA越後中央女性部黒埼支部長)
 司会 吉田博さん
 (新潟国際情報大学准教授)

司会：今日は市民感覚、家庭人感覚で西区の魅力を大いに語っていただきたいと思えます。最初に西條さん、いかがでしょうか。

自立した商店、消費者に近い農業生産者

西條：西区には大きな商店街がありません。商店街組織に頼らないで自分たちで商売する人達がたくさんいます。大堀幹線では、西区に住んでいる女性が店舗を借りてお店を出すというケースの方が多いと思います。これは居住地域で商売するから、長続きします。

青木：西区って産地と消費地が、いい具合に隣あっています。消費者にしてみたら、産地が見えるという安心感、私達生産者から見れば、消費地が近いというのはメリットです。

近藤：西区の素晴らしいところは、豊かな自然と、若者、特に学生が多いということ。ただ、学生アパートが、たくさんあるのですが、なかなか地域と接触が少ない。これが問題です。

山本：西区には注目を集める施設ができました。平成23年に黒埼地区に開設した2つの施設、木場の「文化財センター(まいぶんポート)」、板井の「みどり森の運動公園」です。

バリアフリーのまちづくり

司会：山本さんは視覚障がい者の立場からバリアフリーの面で改善された事例がありますか。

山本：寺尾駅も新潟大学前駅も、平成20年度にエレベーターが設置されて、お年寄りや、特に荷物持ったときに非常に助かります。さらに寺尾駅の北口に、階段があって、車椅子の人や、高齢者には使い勝



司会の吉田博さん(右)と岡本松男さん

手が悪かったのですが、階段の脇にスロープが設置され、自由に駅を利用できるようになりました。

岡本：恵まれた居住環境だと思えます。海や川があって、砂丘地農業と稲作農業があって、駅が7つ、大学が2つ、短大が2つ、高校は5つ。今から30〜40年前に団地は越後線の沿線がいいと移り住んだ人達が、いま年金生活者になり、近年また、若者が住み、西区はこの2つの層になっているのです。

この様な状況で、災害時等に適応する行政をどうやっていくかが地域のポイントです。

司会：皆さんに熱弁ふるって頂きました。これからは住みやすいまちづくりのためのご提案をお願いします。

西條：暮らしは、食べて、寝て、働く、これがセットになっているので、子ども達も親が働いている姿が身近で見れるというのが重要です。お父さんの会社見学に行こうと行って、新潟駅まで行かなくても、近くで働いている姿が見えることも大事です。そのためにも少し西区の産業振興を両輪として考えてもらいたいと思います。

内野の親子の居場所づくり

岡本：子育ての事例として内野コミュニティ協議会の親子の居場所づくりを紹介いたします。

昨年開設したのですが、最初は集まるか心配でした。開けてみたら、18畳の部屋に、20組くらい来てくれました。核家族になって子どもを育てるのも大変な時代で、ほんのひと時、半日だけでも、子どももよその子どもと接触し、親同士も話ができて、気持ちも落ち着かせて帰って行く。来年度も一つか所増やそうと検討しています。

青木：農協女性部として、小学校3年生対象に豆腐づくりをしています。子ども達

は、スーパーにあるものと違って美味しいと言います。

また、3年位前に消費者と生産者との交流会を企画して募集したら、すごい倍率になって、皆さんの関心が高いことが分かりました。

私の住んでいる所は、黒埼地区の木場ですが、すぐ隣は西蒲区です。今は自分が車を運転できるからいいのですが、運転出来なくなった時に、公共交通機関が何もないので、やっぱり不安になります。

退職する団塊の世代をどう取り込むか

近藤：何でも地域で取り組むには自治会の役割が決定的です。西区には、3200〜5000の自治会があるんですよ。



西條和佳子さん(右)と青木葉子さん

自治協での実態に即した議論を

司会：最後に岡本会長から西区の魅力が味わえるように、その「しかけ」をどう作っていくか、そのために自治協や地域の団体が、どうしたらいいのか、お話し下さい。

岡本：先程申し上げましたが、ポイントは西区の特性ある素晴らしい条件を踏まえ



近藤武雄さん(右)と山本安光さん

て、問題をどう解決していくか。さっきのバス等の公共交通機関の増強も必要です。

それから、内野の街を考えると、全部シャッター通りになりました。高齢化が進んで、商店が全部郊外へ出て、これから年寄りか、一人住まいの人が、豆腐も近所で買えない状況になってしまった。配達する店も出てきました。この様な状況をどう回復して行くか。

高齢者が多くても魅力のある住居地域にするために、施策をキッチリと進めていかなければなりません。

この様に本当に困っている実態の議論を、来期以降の自治協委員に大いに期待しています。

司会：活発なご議論ありがとうございました。

今冬の除雪対策で一定の進展

梶原宜教(第1部会長)

西区の除雪対策については、平成23年8月から自治協の第1部会で検討を始め、昨年は、協議会として生活道路除雪に関するアンケート調査や市長への要望を行ってきました。

市・区による検討の結果、西区独自のモデル事業も含め、今季の除雪対策として、次のとおり一定の進展がみられましたのでお知らせします。

- 市道除雪延長／14.7km増(除雪率89%→90%)
- うち、生活道路除雪に関するアンケート調査結果による市道部分の追加分は4.62km
- 歩道除雪延長／16.3km増(除雪率8%→15%)

- 除雪機械／車道用8台増、歩道用5台増
- コミュニティ除雪貸し出し用歩道除雪機械／12台増(計16台)
- 「仮雪捨て場」として地域内駐車場等の借上げをモデル的に実施
- コミュニティ除雪制度の私道への拡大をモデル実施
- 弱者支援のための玄関先除雪への助成をモデル実施

【コミュニティ除雪制度の拡大など】、モデル事業が広がるかどうかは地域の皆さんの対応にかかっています。ぜひともご協力ください。

また、前述のアンケート調査にご協力いただき大変ありがとうございました。今回、反映されなかった点については、恐縮ですが、各コミュニティ協議会でも、制度を大いに活用し、対応にご努力いただきますようお願いいたします。

公募委員を募集します

- 西区自治協の公募委員として、一緒にまちづくりを考えませんか。
- 人数：5人(任期：平成25年4月1日～平成27年3月31日)
 - 募集期間：平成25年1月4日～2月4日(必着)
 - 応募資格：平成25年4月1日現在において、次の全てに該当する方(1)西区の区域内に住所があり、

- 満20歳以上の方(2)新潟市の他の附属機関等の委員、市議会議員、市職員となっていない方
- 応募方法：住所氏名、生年月日、電話番号を記載したものに私の考える西区の課題と自治協議会委員として取り組みたいことをテーマとした作文(800字以上、1,200字以内)を添えて、「事務局」へ
- その他：詳細は事務局までお尋ねください。